

# 自然エネルギー信州ネット

## 2019年度定時通常総会 議事録

日時：2019年（平成31年）6月13日（木）

15：00～17：00

場所：長野市生涯学習センター（トイゴ）大学習室1

出席者（敬称略）：

### 【役員】

高木 直樹	理事・会長
平島 安人	理事・運営会議議長
合原 亮一	理事
田村 恵子	理事
小野 要	理事

宮入 賢一郎	監事
--------	----

真関 隆	顧問
------	----

浅輪 剛博	事務局長
-------	------

山田 かおり	事務局員
--------	------

（欠席）

茅野 恒秀	理事
-------	----

金子 和寛	監事
-------	----

長野県 室賀 壮一郎	企画幹
------------	-----

長野県 平林 高広	課長補佐兼新エネルギー推進係長
-----------	-----------------

長野県 龍野 真一	温暖化対策係長
-----------	---------

長野県 宮坂 真司	主任（温暖化対策係）
-----------	------------

長野県 井出 洋文	主事
-----------	----

【会員】（正会員 20名 準会員 1名 行政会員 3名 委任状出席正会員 32名）

■決定事項 全議案はすべて承認された。

## 議案

第 1 号議案	2018 年度	事業報告	資料 1-1	1-2
第 2 号議案	2018 年度	収支決算報告および監査報告	資料 2-1	2-2
2-3	2-4			
第 3 号議案	2019~2020 年度	役員選任の件	役員名簿	
第 4 号議案	2019 年度	事業計画（案）	資料 3-1	3-2
第 5 号議案	2019 年度	収支予算計画（案）	資料 4	

## 議事次第

1. 総会開会の辞
2. 会長あいさつ

### 高木会長

この週末には軽井沢で G20 の関係閣僚会議もあります。政策的には色々試行錯誤もあり、また、再エネの地域受容でも 紆余曲折もあるかもしれませんが、エネルギー転換には確実に風が吹いています。将来、大きく広がり、重要性が増すことは間違いない。その時に自然エネルギー信州ネットがきちんとした役割を務めることができるように、また、そこに向けた動きを加速するために、活動を継続していきたいと思っています。

3. 顧問あいさつ

### 真関顧問

G20 外務省作業部会では信州ネットのブースを設営ありがとうございました。国際関係は色々な動きがありますが、足元が大事です。普及拡大の中では地域とのトラブルなどの課題もあります。FIT の変更などの動きの中で、固定観念にとらわれず、日々頭を新たにしていく必要があると思います。そうした時に行政だけではできない、産官学民で取り組んでいく長野県のネットワークのすばらしさを活かしていけると思います。このあと紹介する県のエネルギー戦略ですが、今年度から来年度にかけて次の計画を策定していきます。これからどのように目指していくか、情報交換もしていければと思います。

4. 議長選出

高木会長を議長として満場一致で選出。

5. 議事

### 事務局長（浅輪）

定数確認します。正会員 85 名のところ、過半数（46 名）以上の 52 名の参加

があり、規約の定めるところにより、総会成立しています。(うち32名 委任出席)

第1号議案 2018年度 事業報告 資料  
1-1 1-2

第2号議案 2018年度 収支決算報告および監査報告 資料  
2-1 2-2 2-3 2-4

議長(高木会長)

1号議案、2号議案は昨年度の活動報告なので、続けて審議します。

平島理事

配布した資料は、運営会議にて修正も含め決議されたものです。運営会議議長であった私より、資料をご説明いたします。

資料1-1をご覧ください。定例に、1ヶ月に一度程度の理事会や年に3、4回開催する運営会議があります。

専門部会で、太陽光部会は、ソーラーパトロール検索サイトの立ち上げや、長野県と協力したソーラーマッピング検討会は、つい先日まとまり公開されました。そのほかの専門部会ごとにセミナーや見学会などを行いました。

プロジェクトチーム。

具体的なプロジェクトができるたびに、新たに立ち上げてきました。

「太陽光ソーラーパトロール」。前年度から継続してきました。メンテナンスができる事業者のネットワーク化を進めています。

「ソーラーシェアリング支援事業」は、千葉で盛んですが、長野において、農業と共存できる適切なソーラーシェアリングを普及させるために活動してきました。普及セミナー県内4か所で実施して、合原理事を中心に、やってみたいがわからない農家さんに支援しています。いくつかの案件を進めています。継続して支援していきます。

「市民共同発電所全国フォーラム」飯田で10回目を開催しました。高木会長が実行委員長、茅野理事が基調講演、パネリスト浅輪事務局長、運営には会員のおひさま進歩エネルギー始め、関わりました。自然エネルギーといえば飯田というネームバリューで全国から参加者がありました。

「白馬での連携協力プロジェクト」。準備段階が昨年パタゴニアや現地団体と進めてきました。今年度になりますが、5月18日にセミナーを行いました。350人の参加者で、スポーツ関係や、若い層が集まってきたのが信州ネットの今までの関わりと異なったところでした。今年度は、積水ハウスからの支援も受けて、継続して活動していきます。これまであまり関係のなかった方たちをどのように取り込んでいくか、地域密着型の活動を今後も進めていきたいです。

「SUWACO Labo」では、昨年度も会員の岡谷酸素株式会社や地域協議会などと連携して、11月に開催し、子ども連れなどで賑わいました。今年は7月諏訪で予定しています。このイベントも、これまであまり関係のなかった方達を巻き込むために、どのようなことをすれば人が集まるか協議しながらやっています。保育園や小学校の協力も得ながら進めています。

では、地域協議会に関して、資料1-2に具体的な内容がありますので、ご覧ください。本日、地域協議会からご参加いただいている方もいますので、よろしければ、ご報告ください。

#### 南信州（蓬田）

3つの活動として、マイクロ小水力とペチカのついた家の見学会、そして藻谷浩介氏の再エネと地域経済についての講演会を実施し、合わせてブログの発信などしました。

#### 佐久（小野）

イベントと出張授業がメインです。今年の独自の動きとして夏休みエコキッズツアー、小学生を対象に市内の自然エネルギー関連施設の見学ツアーを実施。11月4日には、佐久地域協議会としては初めて自然エネルギーマルシェマルシェに出展しました。人力と太陽の発電比べを行いました。

#### 諏訪（沖野）

マルシェを信州ネット事務局と連携してやりました。一般の方も参加されていて、若い人もいます。上手く活動に結び付けられれば良いのですが、まだうまく出来ていません。

#### 松本（平島）

「エネットまつもと」と略称で呼んでいます。重視しているのは毎月定例で運営会議と学習会を実施することです。毎月2回は集まっています。松本市の環境政策課との連携ができます。2回に1度程度は職員が参加し、情報交換をすることで、政策の検討や提案を頻繁に行えます。

#### 北信（宮入）

定例会議を隔月ペース年5回、行なっています。情報交換の機会になっています。元気づくり支援金でグッズを作成し、会員に貸し出して普及啓発のお手伝いをしています。ガイドマップなども作成したので使いながら普及啓発に取り組んでいます。太陽光パネルの蓄電池利用についての勉強会を開催。自然エネルギーエコフェスタでは、一般の方へのアピールを行いました。

長野市（宮入）

貸出型ペレットストーブを普及する特定事業型の地域協議会です。地域のペレット燃料の動向についての情報公開を行なっています。長野北信地域協議会と連携しています。特定事業型で新規事業はありません。

浅輪事務局長

決算関係のご報告になります。

資料 2-1

先日、会員メールでお送りしたものに誤りがありましたので、差し替えています。誤っていたのは、2017年度以前の過年度の費用で、今期のご報告の2018年度の数値には影響がありません。

年間通じて、後半に参考資料を買ったり、パンフレットの更新版、英語版を作成した時のアルバイト人件費もあつたりして77,870円の赤字となっています。昨年1,072,064円の繰越があつたので、994,194円の次年度繰越となりました。それ以外に特別会計として200万円ございますのでキャッシュフロー的には問題は出ていません。

資料の2-4では、公益事業と収益事業にわけて、NPO報告書を作成しています。収益事業においては所得がありませんでした。

## 監査報告

宮入監事

資料 2-4 をご確認ください。

もう一名の監事の金子会計士は欠席ですが、両名で監査の結果、問題なく事業が行われていることを確認しました。

高木議長

ご質問ご意見はありますか。特になければ第1号第2号議案を合わせて議決をとります。

<拍手で承認>

## 決定事項

第1号議案、第2号議案、承認された。

第3号議案 2019年度役員選任の件

役員名簿

高木議長

役員名簿、変更点の説明

任期が2年で今年度より新たな任期が始まります。基本は前年度までと同じ役員を考えています。

顧問ですが、中島恵理さんは以前も顧問でしたが、長野県副知事就任の間は、立場上私的なアドバイザーとなっておりました。今期より長野県から環境省へ戻られたので、再度、顧問への就任を依頼しました。

理事は北信から中信に固まっています。県庁所在地ということで長野市に事務所があるということもありますがネットでの会議など行い、全県からの情報交換ができればと思っています。

本日ご出席の蓬田さん、いかがでしょうか。理事に推薦させてください。

蓬田氏

南信でもより協働して行いたいと思います。長野市に頻繁に来るのは難しいですがインターネットなどを経由して会議に参加できればと思います。明日、南信州の地域協議会の総会がありますので、そこでも相談しますが、了承を得られれば、理事をお引き受けできればと思います。

高木議長

ありがとうございます。そのほかにも主体的に関わってくださる方をお待ちしております。

では蓬田さんの理事就任は南信州地域協議会の意向も確認できたらご就任いただくということで、この体制でよろしいでしょうか。

<拍手で承認>

決定事項

第3号議案、承認された。蓬田氏の理事就任に関しては南信州自然エネルギー普及協議会の意向を確認して了解を得たのち就任することとした。

## 第4号議案 2019年度 事業計画（案） 資料3

高木議長

続いて2019年度の事業計画案について、運営委員会議長であった平島理事よりご説明をお願いします。会員の皆様にも提案をいただければと思います。

平島理事

昨年の活動方針としてプロジェクト主体でやっていこうというものがあったが、さらに詳しく具体的な内容を作りました。

・伝える：：コアセミナー県内3か所以上で開催。

- ・育てる：特に地域重点的に立ち上げのサポート。
- ・計画する：県をはじめとする自治体との連携。

#### 専門部会

バイオマス部会、田中さん部会長より退任の希望があったがもう1年かけて、次の体制を作っていきます。会長を補佐して各地で視察会など予定しています。

政策調査部会、次期の長野県環境エネルギー戦略2年間かけて作られるが、そこに関わっていく計画です。

#### プロジェクト

いくつかの昨年から継続しているプロジェクト、さらに深めていきます。

「伝える」のコアセミナー 上田で7月5日にまず実施します。高木会長も出席し、登壇者は豪華メンバーなのでぜひご参加ください。

地域密着型のプロジェクト、「伝える」だけでなく「育てる」。地域で形になっていくことを目的とします。

白馬では既に、5月18日に気候変動シンポジウムを実施しました。地元のスノーコミュニティ、地域団体百馬力、また、パタゴニア白馬店とも連携し、若い方も含め、350名もの参加者がいました。

今後も、地域密着型で新規プロジェクトがあれば、一緒に連携してやっているので、アイデアをいただければと思います。

7月27日には、諏訪市文化センターで「信州自然エネルギーマルシェ2019」を実施します。セミナーにはリビルディングセンターの代表東野さんをお呼びします。中古住宅を断熱住宅にして話題になっていますので、その来客も期待しています。

資料3-2には活動方針が具体的に書かれています。

#### 高木議長

続いて、第5議案も事務局より説明いただいて質疑に入りたいと思います。

### 第5号議案 2018年度 収支予算計画（案）

#### 資料4

#### 予算計画（浅輪）

資料4 お詫びと訂正です。メールで事前にお送りしたものと資料2と同じく、左下の2018年度の予算費用（昨年分）が異なっていました。

まず、収入見込みからですが、会員が増えることも活動の目的かと思いますので、それぞれの会員区分で8名ずつ増やす計画としました。

補助金、積水ハウスの環境助成金をいただいています。環境カレッジ補助金：2.5万円×4回分、専門分野のセミナー、視察に使う予定です。

受託事業収入50万円、コアセミナーでの啓発事業の資金をと考えています。昨年決算より149万円増、繰越99万、特別会計200万の予算収入です。

次に費用です。

アルバイト人件費、役員費、など、助成金や補助金の事業での経費のアップを見込んでいます。

合計419万8千640円で、102万円ほど繰り越し予定です。

議長

4号5号議案合わせ、ご質問があれば。

会員1

予算のうちの受託事業収入ですが、信州ネットと一緒にいこうなものを提案させてください。

長野県林務部でバイオマスの活用を目指した啓発広報の事業を考えているそうです。薪・ペレットストーブの普及が目的です。展示会やわかりやすい冊子の作成などの啓発事業ができるのではと思っています。関心があるけれどどうなの？という人たち向けの、最初の一步のもの。

正式に決定したら、まめってえ鬼無里も協力いたしますので、ぜひ受託を目指しませんか？

会員2

中山間地ならいいが、市街地での導入に一般の人は疑問があります。ペレットと薪のすみわけなど、提案したいです。

会員3

小谷村から会員が来ています。鬼無里では信州ネットメンバーというのが長野市との連携の時にスムーズにいった要因の一つでした。小谷村での取り組みでも信州ネットとの連携した事業化プロジェクトという名前があると、動きやすいと思います。

会員4

小谷生活エネルギー研究所をやっていて、自転車のガイド・修理店やっています。小谷の地中熱は地層の水の流れが変わって、予定していたエネルギーがとれるかどうか様子見です。ホテルはたくさんあるので熱需要はあります。きのこの栽培と乾燥などの候補もありそうです。

まほろば支援金があります。5キロワットの小水力がありましたが、現在稼働していません。近隣の集落で自家消費して移住者を呼び込むという計画も考



えられます。計算上は20キロの発電可能性はあると思います。

白馬のシンポジウムでは私も協力しました。太陽光発電が積雪地域で本当にできるのか、自分の家で実証実験やってみたいです。

高木会長

全部の部会に関係しているなと思いました。10年以上にわたってやっている人もいるので、マンパワーを使ってもらえればと思います。信州ネットが全面サポートしているよということで、後押しができるのであればやっていきたいので、ぜひ。

平島理事

材料は十分あるので、「小谷村プロジェクト」で信州ネットの事業計画に入れ込んでいってもいいですね。

合原理事

積雪地帯の太陽光発電は、技術的に難しいものはないです、両面パネルなど積雪地帯対応のパネルもあります。

議長

2019年に小谷プロジェクトという文言を入れてもいい。小谷プロジェクトの検討開始、何ができるかはわからないですが、小谷村プロジェクトがはじまったという認識を共有しましょう。

白馬バレーといえ小谷も入るが、分けておいたほうがいいと思います。情報発信していくだけでもいいので、新規事業のところに小谷村プロジェクト開始と入れることにしたいと思います。

(一同賛同)

会員5

大きな予算が動く話ではないが、政策策定への参画のところで政策調査部会の計画のところに提案があります。

長野県の環境エネルギー戦略で、前回の計画に固有名詞が入っていた自然エネルギー信州ネットです。戦略の中に信州ネットは含まれています。次回の見直しに向けて、想定していた事業の現状と突き合わせてみて、役割の総括をしておいたほうがいいのではないのでしょうか。

議長

事業計画に「参画」だけでなく「ふりかえり」も入れる。

政策調査部会の部分に追加記載するというので、進めます。

(一同賛同)

会員 6

推進事業、太陽光関係は維持管理の時期に入ってきています。FIT 以後の継続、保守点検、廃棄など、今のうちに事業化していく必要があります。

合原理事

信州ソーラーパトロールがその役割を果たします。長野県内で相談先をウェブサイトで見ることができます。メンテナンス業者を育成する事業も行っています。

浅輪事務局長

情報を広く知らせていくことが必要かと思います。ホームページに載せました、ただだと一般の人にまで伝わりにくい。信州ソーラーパトロールも、広報が足りていないのが現状です。

合原理事

啓発をもっとしたい。買取価格終わってどうしようという相談もあると思うので、今年は取り組んでいきたいです。秋から問い合わせが増えることは間違いない。発電量が半分になっていることを気づいていない人もいます。

会員 7

2019年問題のセミナー、飯田でも質問を受けることが増えてきました。飯田でもやってほしい、一緒にやりたいです。

合原理事

一昨年に受けた経産省からの委託の枠組みでは、できる業者を増やす。信州ネットでは独自にユーザー側のこともやっています。各地でやっていきましょう。

浅輪事務局長

卒 FIT に関しては、アンケートを実施して、太陽光を設置している人向けにどんな課題があるか、どんな対策があるか知っているか、それを元にどういうセミナーをやるか組み立てると計画しています。

高木議長

活発な議論をありがとうございます。それでは、4、5号議案に関して、計画

に小谷プロジェクトと長野県環境エネルギー戦略の振返りも行うという追加にて、ご承認いただけるということでよろしいでしょうか。

#### 4・5 議案について。拍手。承認

#### その他、意見交換等

議長

議案は終了したが、この場で議論しておきたいものはありますか。

長野県

G20の環境・エネルギー関係閣僚会議が本格的に明日からはじまります。長野宣言への賛同者を募っています。自然エネルギー信州ネットも参画する資格はありますので、いかがでしょうか。

高木議長

長野宣言を見てみましたが、信州ネットのやっていることと違うぞということは見当たらないですね。折角の総会の場ですからいかがでしょうか。

(一同、拍手で承認)

この場で入力フォームにて長野宣言に賛同。

**長野県**

長野県環境エネルギー戦略に関して、2年間かけて新たな戦略を立てるにあたり、振り返りをしています。

計画は行政庁が作ったものですが、民間とも連携して主体的に取り組むために自然エネルギー信州ネットの具体名があり、役割を期待されて立ち上がったものです。

県だけでなく県民や事業者とビジョンを共有するのが大事かと思います。今までの活動の総括をしながら一緒に策定していけたらと思います。

(以下詳細、添付資料参照)

ソーラーマッピング

6月10日、東南信が公開になっています。スマホでも見ることはできますが、見にくいのでタブレットやパソコンがオススメです。

全国で3番目、県では初めてです。地理的な範囲からいえば、世界最大規模と  
思われます。

6. 議長退任

7. 閉会